

地球社会貢献活動に邁進中!!

2026年2月

小学生の部「大自然と調和した世界を現す使命を体験」

冬の青少年まなびの広場・小学生の部が、1月11日～12日に行われました(参加者23名)。初日は講話の後に餅つき大会を行い、人と人、人と自然、国と国などを一つにむすぶ祈りを込めて、餅つきをしました。その後はお供え用として鏡餅を作り、そして、最後に皆で美味しく頂きました。夕食後は浄心行で心を浄め、浄まった心で屋上に行き、天体観測を行いました。(心が澄んでよく見えた。)

翌日はバス2台で(オブザーバー含め約80名参加)奈良の若草山に行き、鏡餅を携えて、頂上の古墳・御陵の前で感謝の祈り、更に四方拝(北東南西の順)を行い、世界の平和を祈願しました。その後は鹿に餌やりをして最後に「ウクライナに平和を」の祈願用紙をポケットに入れて、世界・ウクライナに向かって手を振りました。

若草山の圧倒的な大自然の中で、天の使い・鹿と共に青少年の現代に生きる使命を体験する、有意義な研修になりました。



山口講師 青木講師 横田委員長

奈良 若草山〈圧倒的な大自然でAwe体験、そこで平和祈願〉

- ① 世界平和
- ② P4U・ウクライナに平和を
- ③ 個人の願い

このカードを胸に入れて
P4U・世界平和を祈願。



「ウクライナに平和を」と思いを込めた祈願用紙を持って、山頂で手を振る



天の使い：鹿

古墳・御陵の前でお祈り



ここは1300年間の祈りの場。
ムスビのお餅(世界は一つ)を携えて委員長が先導。



あげないよ!

①古墳の石碑に世界の平和をずっと祈ってくれていて有難うございます。

②北東南西の順に四方拝大自然の皆様は神様の現れです。世界の皆様が幸福でありますように。



バスに乗り1時間弱で到着



楽しいバスの中



山頂で鹿せんべいをあげる

《餅つき》で人類と自然、ウクライナとロシア一つにむすぶ・P4U!!



教化部長講話 画像より



祈り込めて 餅つき



世界を結んだ鏡餅を真ん中にして記念写真



そのお餅を頂く



1日目

夜の天体観測



浄心行で心を浄めます。



「よく見えた!!」



食事「美味しいなあ!!」



低学年用に椅子を揃えました。

2日目 早朝屋上で



ムスビの神様に祈りを込めたお餅をお供えして「ムスビの霊波」を印象



ムスビの神様に参拝

喜びの声

- ・餅つきが楽しかった。でも3つだけではたりなかった。(小4男)
- ・お米とお米をくっつける事を「結ぶ」というのは知っていたけれど、餅つきをする事で世界中が仲良くなるということを知りました。(小5女)
- ・「有難う」という言葉は未来を変える、運命も変えるということが分かりました。(小4男)
- ・「いのちのまつり」のお話を聞いて、とても感動しました。命の繋がりは、たくさんあって、一人でもかけていたら、私達は生まれていなかったからです。(小5女)

- ・今回は1日だけど、楽しい1日になりました。いっぱい勉強して、神様のことをいっぱい知りました。餅つき大会では恥ずかしくて、つかなかったけれど、こねるのが楽しかったです。(小4女)
- ・鹿せんべいを出したら鹿が寄ってきてビックリしました。(小3男)
- ・今日はバスで若草山に行きました。バスでみんなとしゃべった事が楽しかったです。鹿は怖すぎて近寄れなかったけれど、部長さんがずっと一緒にいてくれて、おもしろかったです。(小5女)

